

日本脳神経外科学会研修プログラム基幹施設長
御机下

平成 22 年 11 月 2 日

謹啓

時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、去る 10 月 28 日の「日本脳卒中の外科学会臨時運営委員会」において本学会法人化の定款・細則案が承認されました。

つきましては、本法人の代議員（法律上の社員）を選出する選挙を 1 月に施行するにあたり、日本脳神経外科学会研修プログラムの基幹施設長の先生方には、被選挙人となる代議員候補者のご推薦をお願い申し上げます。なお、被選挙人の資格につきましては代議員選出細則第 4 条により以下のようになっております。詳細は脳卒中の外科学会ホームページ (<http://nsg.med.tohoku.ac.jp/jsscs/>) にてご確認ください。

(被選挙人の資格)

第 4 条 被選挙人の資格は以下のすべてを満たすものとする。被選挙人の資格を有し被選挙人として立候補しようとする者は、所定の書類を記載し選挙管理委員会に申請することとする。

- (1) 選挙が行われる年の 1 月 1 日時点で 1 年以上の会員歴を有する。
- (2) 選挙が行われる年の 1 月 1 日時点で 6 5 歳未満である。
- (3) 日本脳神経外科学会専門医である。
- (4) 脳卒中関連論文を最近 1 0 年間に 5 編以上有する（共著者も可）。うち少なくとも 1 編は「脳卒中の外科」に掲載されていること。
- (5) 本学会年次総会において最近 5 年間に 3 演題以上の発表がある（共同演者も可）。日本脳神経外科学会の定める研修プログラム基幹施設責任者がそのプログラムに所属する医師のなかから、脳卒中の外科における豊富な経験を有し指導的役割を果たしているものとして推薦するもの（若干名、自薦も可）。

候補者がおられましたら、同封の推薦状（ホームページからダウンロード可能）をご記入の上、本学会事務局に送付ください。

〆切は 2010 年 12 月 6 日必着とさせていただきます。

時節柄、どうか御自愛のほどよろしくお願い申し上げます。

謹白

東北大学脳神経外科 日本脳卒中の外科学会事務局
連絡先：東北大学脳神経外科 日本脳卒中の外科学会事務局 清水宏明
同秘書 黒沼春美

TEL 022-717-7230 FAX 022-717-7233

e-mail jsscs@nsg.med.tohoku.ac.jp

代議員候補者推薦状

被推薦者氏名 _____

私は上記の会員を代議員候補に推薦いたします。

推薦理由 _____

一般社団法人日本脳卒中の外科学会 代議員選挙管理委員会殿

推薦者氏名 _____署名 印
(西暦) _____年 ____月 ____日

代議員候補者履歴書

候補者氏名 _____ (ふりがな) _____

生年月日 (西暦) _____年 ____月 ____日 年齢 _____歳

所属機関名 _____

職名 _____

住所 〒 _____

電話 _____ ファックス _____

Eメール _____

日本脳神経外科学会専門医番号 _____ 取得年月 (西暦) _____年 ____月

本学会入会年月 (西暦) _____年 ____月 (不明の場合空欄可)

業績 (脳卒中に関するもの) : 別紙に記載

以上の通り、相違ありません。

(西暦) _____年 ____月 ____日

一般社団法人日本脳卒中の外科学会 代議員選挙管理委員会殿

署名 _____ 印

業績：用紙が足りないときはコピーしてご使用ください。

1. 日本脳卒中の外科学会年次総会での発表。最近5年間に3演題以上、共同演者も可。
「Stroke XX」として開催され日本脳卒中学会演題との区別が困難な場合は、脳卒中の外科に関連する内容であるものとします(演者、演題名、発表年、学会開催地を記載し、本人に下線をつけてください)。

2. 脳卒中関連論文最近10年間に5編以上(共著者も可)。少なくとも1編は「脳卒中の外科」(増刊号を除く)に掲載。(脳卒中の外科投稿規定にならって記載し、本人に下線をつけてください。)